



OSAKA
AIDS
WEEKS

2019

UPDATE!

イメージを変えよう

大阪エイズウィークス

12月1日の世界エイズデーを含む11月20日(水)～

12月14日(土)の期間を中心として、11月～12月の間、

様々なイベントや企画を実施します。



<https://osaka.aids-week.com>

UPDATE!

話そう、HIV/エイズのとなりで
～検査・治療・支援～

エイズの登場から30年以上・・・治療方法は大きく進歩した
HIVに感染していても健康な状態で生活を送ることができ
セックスで他の人にHIVが感染することもなくなる。

HIV/エイズに関する取組みは、今、大きな転換期となっています。

治療法の進歩により HIV 陽性者の予後が改善された結果、HIV 陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIV に感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、治療を継続して体内のウイルス量が減少すれば、HIV に感染している人から他の人への感染リスクが大きく低下することも確認されています。つまり、治療の進歩で HIV 陽性者の生活は大きく変わり、HIV 感染の予防にもその進歩に支えられた様々な選択肢が用意されるようになりました。

しかし、現状はそうした変化が正確な情報として十分に伝わっているとは言えず、HIV/エイズについては、原因不明で有効な治療法が無く死に至る病であった時代の認識にとどまっている場合が少なくありません。そのことが HIV 感染を心配する人たちを検査や治療から遠ざけ、また、差別や偏見を招く要因の一つになっているとも言われています。多くの人々が HIV/エイズに関する正しい知識を身につけ、自分の「となり」にある身近なものとして語り合うことで、検査、治療、支援という具体的な行動につながるよう願っています。

HIVはエイズの原因となるウイルスのことです。エイズ・AIDSは、HIVに感染することによっておこる病気(後天性免疫不全症候群)のことです。

もはや死ぬ病気じゃない!

きちんと治療すれば
平均余命は感染していない人と
あまり変わらない



愛し合うことを
あきらめる必要はない!

治療で体の中のウイルスの量を
コントロールできていれば
相手に感染させる可能性はほぼない



子どもを作ることができる!

パパがHIV陽性でも
ママがHIV陽性でも



治療方法が進歩して
1日1回1錠の薬もある!

飲みやすいサイズになり
副作用も少なくなった



HIVの感染経路

主な感染経路は3つ

セックスでの感染



コンドームを使わないセックスで
あなたから相手へ 相手からあなたへ

日本国内で圧倒的に多いのが、性行為による感染です。HIVは主に血液や精液、膣分泌液に多く含まれていて、性行為中に性器や肛門、口などの粘膜や傷口を通して感染します。他の性感染症と同様に、コンドームを正しく使用することでHIV感染を防ぐことができます。

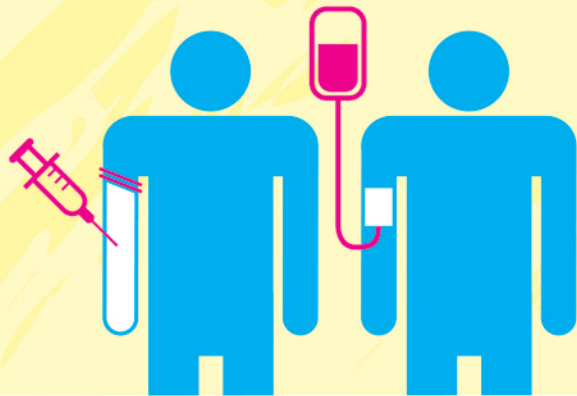
母子感染



妊娠・出産・授乳で 母から子へ

母親がHIVに感染している場合、妊娠中や出産時、また授乳時に赤ちゃんに感染することがあります。現在の日本では、母親がHIV感染症の治療薬を服用することや母乳を与えないことで、赤ちゃんへの感染を1パーセント以下に抑えることができます。

血液を介しての感染



輸血や、薬物使用の際の注射器の共有で
あなたから相手へ 相手からあなたへ

HIVが存在する血液の輸血や、依存性薬物（覚せい剤など）の使用における注射器具の共有などが原因で感染します。日本国内で献血された血液は厳重な検査により最高水準の安全が確保されていますが、HIV感染の可能性を完全には排除できません。

こんな事では HIV は感染しません！



同じ鍋や皿の料理を食べる
飲み物を回し飲みする

ノミや蚊に刺される

洋式トイレの便座

キス

握手・抱擁・ボディタッチ

HIV は感染力が弱く、日常生活においては性行為以外で感染することはありません。

感染しているかどうかを知るには？

HIV 感染に特徴的な症状はありません。HIV に感染したかどうかを調べるためには HIV 検査を受けるしかありません。HIV 検査は全国の保健所などで無料・匿名で受けられます。

全国の検査・相談場所を調べられます！

HIV 検査相談マップ

検索

HIV 検査情報サーチ

検索

検査に行こう！



相談しよう！



OSAKA AIDS WEEKs

2019

大阪エイズウィークスは、市民のエイズへの関心を高めて感染拡大を防ぐとともに、感染した人々も安心して暮らせる社会の実現を目指す週間です。12月1日の世界エイズデーを含む11月20日(水)～12月14日(土)の期間に、団体・企業・行政等が、様々な企画を実施します。
(※一部の企画は上記期間外の実施となります)

詳しくは、ホームページをご覧ください
<https://osaka.aids-week.com/>



エイズ啓発 大阪ジャズフェスティバル vol.2

11月10日(日)14:00～17:00

昨年の12月1日・2日に「第32回日本エイズ学会学術集会・総会」の関連イベントとして大阪市中央公会堂にてエイズ啓発イベントを開催して大変好評でした。そのコンテンツの一つであった「エイズ啓発 大阪ジャズフェスティバル」を、今年も開催いたします。絶妙のプレイとパフォーマンスのジャズ&エイズ啓発トークのひとつをお過ごしください！メモリアルキルトの展示もあります。皆様のご来場をお待ちしております！

出演：♪上場正俊 (Ds)/ 大塚善章 (Pf)/ 河村秀樹 (Ts)/ 小倉直也 (Tp)/ 上山崎初美 (B)/ ロシアナ・シーフラ (Vo) ♪関西学院大学 K-G-Swing Charioteers ♪神戸ユースジャズオーケストラ ♪高槻市立冠中学校 The Crown Jazz Orchestra

定員：300名(先着順、事前予約無し)
費用：無料
会場：COOL JAPAN PARK OSAKA SSホール
大阪市中央区大阪城3番6号
地下鉄中央線 森ノ宮駅 徒歩4分
JR環状線 森ノ宮駅 徒歩6分
JR環状線 大阪城公園駅 徒歩7分
主催：第32回日本エイズ学会学術集会記念 エイズ啓発イベント実行委員会
協力：JAJE 日本学校ジャズ教育協会 関西本部
後援：大阪府、大阪市



エイズ予防に関する普及啓発事業 女性スタッフによる女性のための レディースデー part II HIV および梅毒の検査・相談

11月20日(水)、12月4日(水)、12月18日(水)
17:00～18:30 受付

女性のための HIV・梅毒・B型肝炎の血液検査会です。今回、希望者はクラミジア検査も追加することができます。また女性スタッフが性感染症や婦人科系疾患をはじめとする、健康に関するさまざまな相談に対応します。待ち時間に THE BODY SHOP スタッフによるハンドトリートメントや、ジェクス株式会社より可愛いパッケージのコンドームのお土産もありますので、ぜひレディースデーへお越しください。

検査項目：HIV・梅毒・B型肝炎(血液検査)
希望者はクラミジア検査も追加可能(尿検査)
検査結果：検査結果は当日お渡しします。確認検査が必要な方やクラミジア検査結果は1週間後にお渡し。
定員：40名(先着順、事前予約無し)
費用：無料・匿名
会場：chot CAST
大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル4階
心斎橋駅4-B出口より徒歩4分
長堀橋駅7番出口より徒歩1分
問合せ：スマートらいふクリニック
☎06-4708-5035
火・木曜(18:00～20:00)/土曜(14:00～16:00)
<http://www.smartlifeclinic.com/>



主催：NPO 法人スマートらいふネット 後援：大阪府、大阪市
本事業は、公益財団法人エイズ予防財団助成事業「エイズ予防に関する普及啓発事業」により実施します。

～ゴールデンボンバー × 近畿大学 × ジェクス株式会社～ 『性について本気出して考えてみた』

11月21日(木)16:00～18:00

コンドームブランド「グラマラスバタフライ」のイメージキャラクター「ゴールデンボンバー」が出演！約4,000名の学生に向けて、若者に増加傾向にある性感染症や意図しない妊娠を防ぐため、レッドリボン啓発と共に性の正しい知識を学ぶフォーラムを開催します。ぜひご参加ください！

出演：ゴールデンボンバー
会場：近畿大学 記念会館(大阪府東大阪市新上小阪3-4)



主催：ジェクス株式会社、近畿大学
協力：大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課 感染症グループ JEX ジェクス株式会社

2019年度 MASH 大阪研修会 セクシュアルマイノリティとエイズ ワーク&セックスバランス ～就労支援と性の健康～

11月24日(日)15:00～17:00(開場 14:30)

セクシュアルマイノリティとエイズをとりまく事情は、ここ数年でめまぐるしく変わっています。この研修会では、最近よく耳にする新しい視点や最新の研究をもとに、どうすれば有効なエイズ対策につながるのかを考えます。今回は、ワークライフもセックスライフも大事な LGBT に送る、就労支援と性の健康のお話をします。

講師：商工労働部 雇用推進室 就業促進課 / 大阪府職員
LGBTs コミュニティベース / 講師
コミュニティセンター dista / スタッフ
対象：医療従事者、行政職員、教育関係者、HIV 検査や支援活動に従事する機会のある人など
定員：先着 25 名程度(予約制)
問合せ：ご予約は、dista ホームページ (<https://dista.osaka/>) のお問い合わせページからのみ受け付けています。予約の際はご所属・お名前・人数を明記してください。
会場：コミュニティセンター dista



主催：大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課
協力：MASH 大阪

HIV/ エイズ電話相談(特設)

主催：特定非営利活動法人 HIV と人権・情報センター
共催：大阪検査相談・啓発・支援センター chotCAST

11月25日(月)～12月1日(日)18:00～20:00

毎週金曜日 18 時～ 20 時におこなっている電話相談を世界エイズデー前後の 7 日間に拡大して臨時開設いたします。感染についてのご不安や結果が陽性となった場合の今後や、検査についての疑問などございましたら、お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

(相談無料)
☎06-4708-3137
(HIV と人権・情報センター関西支部)
<http://www.chotcast.com/>



世界エイズデーキャンペーン

デジタルサイネージ広告 太陽の塔ライトアップ

11月25日(月)～12月1日(日)

12月1日(日)

デジタルサイネージ(液晶電子広告媒体)を用いた広告で、多数の府民へ世界エイズデーを PR

12月1日の世界エイズデーには、エイズに対する理解と支援の象徴である「レッドリボン」にちなんで、「太陽の塔」を赤くライトアップ!!

日時：12月1日(日)夜から 22 時まで
場所：太陽の塔(日本万国博覧会記念公園)

場所：① JR 大阪駅御堂筋口
② JR 天王寺駅中央口
③ JR 天王寺駅東口マルチビジョン
④ うめだ HEP 前ビジョン



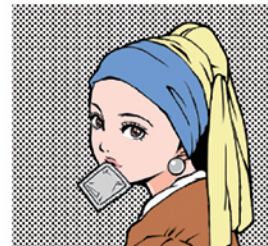
主催：エイズ予防週間実行委員会(大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市)

信長 TOYS・信長書店 Presents コンドームソムリエ Ai コンドーム試触会 in OSAKA 2nd !

12月1日(日)13:00～15:00

大阪エイズウィークス 2019 に話題のイベントがやってくる！性感染症の予防と、男女の性生活向上を目指して活動中の「コンドームソムリエ Ai」さんと信長書店がコラボする、大阪 2 回目のコンドーム試触会！国内 120 種のコンドームを識る Ai さんから、コンドームを選ぶ楽しさ、そして使用することの重要性を一緒に学びましょう！ぜひご参加ください！

会場：浪速ビル B1F(大阪メトロ中崎町駅 3 番出口すぐ)
料金：3000 円(税込) 定員：40 名
問合せ：<http://www.e-nobunaga.com/pickup/27525/>



コンドームソムリエ Ai

今なら彼をエイズで亡くすことはない ～映画「ボヘミアン・ラブソディ」上映会とトーク～

12月13日(金)18:00～21:00(開場 17:30)

全世界が熱狂！感涙！喝采！！伝説のバンド<クイーン>感動の物語『ボヘミアン・ラブソディ』特別上映会を開催！！トークコーナーではフレディ・マーキュリーやクイーンのファンあるいはロック・ミュージックに精通した方、または映画マニアなどからゲストをお迎えし、HIV/AIDS 先端医療開発センター長の白阪琢磨先生がエイズについての最新情報をお伝えします！

フレディ・マーキュリーがこの世を去ってから 28 年... この間にエイズの治療は飛躍的に進歩しました。今では、早期に治療を始めてきちんと服薬を続ければ、日常生活を支障なく過ごせるようになりました。今なら彼をエイズで亡くすことはないでしょう！

トーク：ゲストさん ※ホームページを要チェック！
白阪琢磨先生 臨床研究センター長
大阪医療センター 臨床研究センター長
HIV/AIDS 先端医療開発センター長
定員：先着 160 名
会場：HEP HALL
大阪市北区角田町 5-15 HEP FIVE 8F
大阪・梅田の HEP FIVE (上部)に赤い観覧車があるフッシュョンビルの 8F。
正面スルスルエレベーターまたは 7 階観覧車前の階段からお越し下さい。



主催：公益財団法人エイズ予防財団

2019年度 MASH 大阪研修会 セクシュアルマイノリティとエイズ HIV 診療の最前線 ～世界エイズデースペシャル～

12月14日(土)14:00～16:00(開場 13:30)

セクシュアルマイノリティとエイズをとりまく事情は、ここ数年でめまぐるしく変わっています。この研修会では、最近よく耳にする新しい視点や最新の研究をもとに、どうすれば有効なエイズ対策につながるのかを考えます。HIV 感染後の治療の流れや、最新の治療・服薬についてお話しします。

講師：独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター / 医師
独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター / HIV コーディネーターナース
コミュニティセンター dista / スタッフ
対象：医療従事者、行政職員、教育関係者、HIV 検査や支援活動に従事する機会のある人など
定員：先着 25 名程度(予約制)
問合せ：ご予約は、dista ホームページ (<https://dista.osaka/>) のお問い合わせページからのみ受け付けています。予約の際はご所属・お名前・人数を明記してください。
会場：コミュニティセンター dista



主催：大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課
協力：MASH 大阪

関西 HIV 臨床カンファレンス カウンセリング部会 主催 2019年度 セミナー U=U を生きる ～U=U は私たちに何をもたらすのかを考える～

12月14日(土)15:00～18:00

ここ数年、U=U は世界的なムーブメントとなり、2018 年には日本エイズ学会でも本メッセージ支持の方針が承認されました。U=U は HIV へのスティグマを変えていくパワーをもつメッセージですが、このメッセージは私たちに何をもたらしたのか、また U=U のある現代を “生きる” には何が求められているのかなどを一緒に考える時間にしたいと思います。

U=U とは？
HIV に感染しても、治療により、ウイルス量が検出限界以下になっている状態が 6 か月以上続ければ(Undetectable)、実質的に HIV を感染させることはない(Untransmittable) ということの頭文字をとったものです。

話題提供：白野倫徳 (大阪市立総合医療センター / 医師)
塩野徳史 (MASH 大阪、大阪青山大学 / 看護師)
岡本 真子 (大阪医療センター / ソーシャルワーカー)
森田 学子 (大阪医療センター / 心理療法士)
司会：どなたでも
定員：50名 参加料：無料
問合せ：HIV 臨床カンファレンス カウンセリング部会事務局(箱崎)
(兵庫医科大学病院 医療社会福祉部)
☎: 0798-45-6111(代)
☎: yu-hakozaki@hyo-med.ac.jp
電話は前日 17 時まで、メールは当日 14 時まで
当日 14 時以降は大阪医療センター 臨床心理室
☎06-6942-1331(代)まで
会場：大阪医療センター 緊急災害医療棟 2 階視聴覚室

主催：大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課
協力：MASH 大阪

第3回 関西 HIV・薬剤 Workshop

共催：特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾、公益財団法人大阪公衆衛生協会
後援：一般社団法人大阪府薬剤師会

12月14日(土)16:00～18:00

HIV/性感染症について、参加者で考えるための Workshop を開催します。最近、保険薬局でも HIV/性感染症検査普及活動に、ご協力を頂いている薬局も多くなってきていますが、説明が難しく苦勞されているとお聞きしています。今回はテーマとして「効果的に HIV/性感染症検査を勧めるために」と題して一緒に考えてみたいと思います。

特別講演 1：宇野 健司 (奈良県総合医療センター)
「薬剤師に必要な HIV/性感染症の基礎知識」
特別講演 2：毛受 矩子 (特定非営利活動法人、NPO 法人スマートらいふネット)
「HIV/性感染症検査の現状と課題について」
グループ Workshop 「来局者やその家族に対して、効果的に HIV/性感染症検査を勧めるためには」
中村美紀(きらめき薬局)、尾形奈美(きらめき薬局)、森下麻美(谷町センター薬局)、迫田直樹(法門坂薬局)
*本企画は日本薬剤師研修センター登録企画です。

対象：保険薬局薬剤師・薬学生・一般
定員：30名
参加料：無料(事前申込み必要)
問合せ：参加をご希望の方は下記までお問合せください。
☎&FAX: 06-6942-7307
☎: mediens.info@gmail.com
特定非営利活動法人薬と医療の啓発塾(野見山・福島)
会場：アットビジネスセンター PLEMIUM 大阪駅前
大阪市北区梅田 1 丁目 12-17 梅田スクエアビル 12F



UPDATE!

話そう、HIV/エイズのとなりで
～検査・治療・支援～

治療は進んでいます。

いま
HIVでは
死にません



厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「課題克服班（研究代表者 白阪琢磨）」

「いま HIV では死にません」と、わざと大胆なコトバで注目を喚起したかったのは、日本ではいまだに「HIV 感染に対する認識が変わっていない」からです。HIV 感染症の治療はとて進歩しています。いまでは HIV に感染しても、早期に発見して適切な治療を継続すれば、感染していない人との寿命はほとんど変わらないのです。このような調査報告が、アメリカとカナダから出されています。つまりは、「エイズはもはや死の病ではなくなった」ということです。大切なことはエイズを発症する前に感染を知って、すぐに治療を開始することです。かつて、といっても今の治療が始まった 20 年ほど前は、エイズの治療は 1 日に 30 錠もの薬を、5 回から 6 回に分けて飲まなければならないこともありました。しかも重い副作用もありました。それがいまでは 1 日 1 錠の、副作用も少ない薬ですむようになりました。

さらには、適切な治療を継続して体内のウイルス量が大きく減少すれば、他の人への感染はほとんどないことも確認されています。

HIV・エイズに対する認識をアップデートし、差別や偏見をなくし、少しでも思い当たるようなことがあれば、お近くの保健所や無料の検査機関で検査してください。

国立病院機構大阪医療センター 白阪 琢磨

大阪エイズウィークス2019

主唱：公益財団法人エイズ予防財団

参加・協力団体（順不同）：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS 先端医療開発センター / 特定非営利活動法人 HIV と人権・情報センター / エイズ予防週間実行委員会（大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市）/ 大阪検査相談・啓発・支援センター chatCAST / FM OH! / オカモト株式会社 / 特定非営利活動法人 関西エイズ対策協議会 / 関西 HIV 臨床カンファレンス カウンセリング部会 / コミュニティセンター dista / 特定非営利活動法人 薬と医療の啓発塾 / THE BODY SHOP / ジェクス株式会社 / 特定非営利活動法人 スマートらいふネット / 法円坂メディカル株式会社 / 第 32 回日本エイズ学会学術集会記念啓発イベント実行委員会 / 特定非営利活動法人 CHARM / PARTNERS / 特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権 / 信長 TOYS・信長書店 / MASH 大阪 / メモリアル・キルト・ジャパン / LETTEr ARTS 実行委員会

後援：一般社団法人 大阪府医師会 / 一般社団法人 大阪府歯科医師会 / 公益社団法人 大阪府看護協会 / 一般社団法人 大阪府薬剤師会 / エイズ予防週間実行委員会（大阪府・大阪市・堺市・高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市）

協賛：ヴィーブヘルスケア株式会社 / 株式会社サニー CASSAROS / 株式会社アルパコーポレーション

■お問い合わせ：大阪エイズウィークス連絡会 事務局 担当：辻（公益財団法人エイズ予防財団 大阪事務所） 06-6942-1331（内線 6350）